

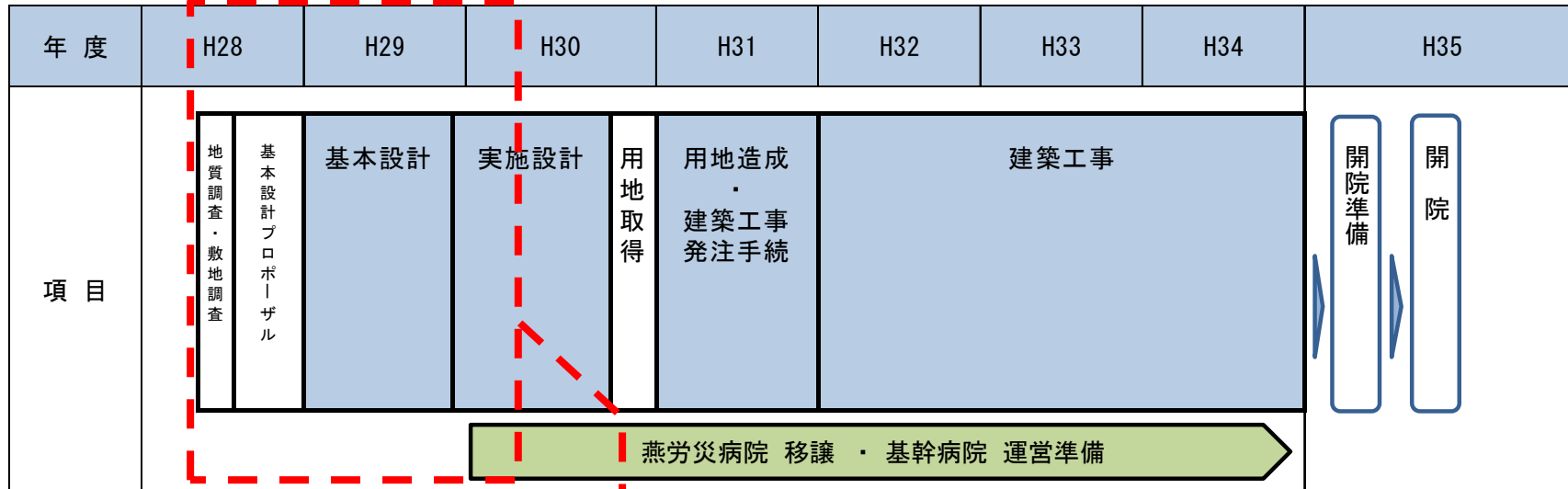
第2回県央基幹病院整備推進会議 資料

平成29年6月7日
新潟県福祉保健部

1 県央基幹病院の整備に係る進捗状況について

県央基幹病院の整備スケジュール

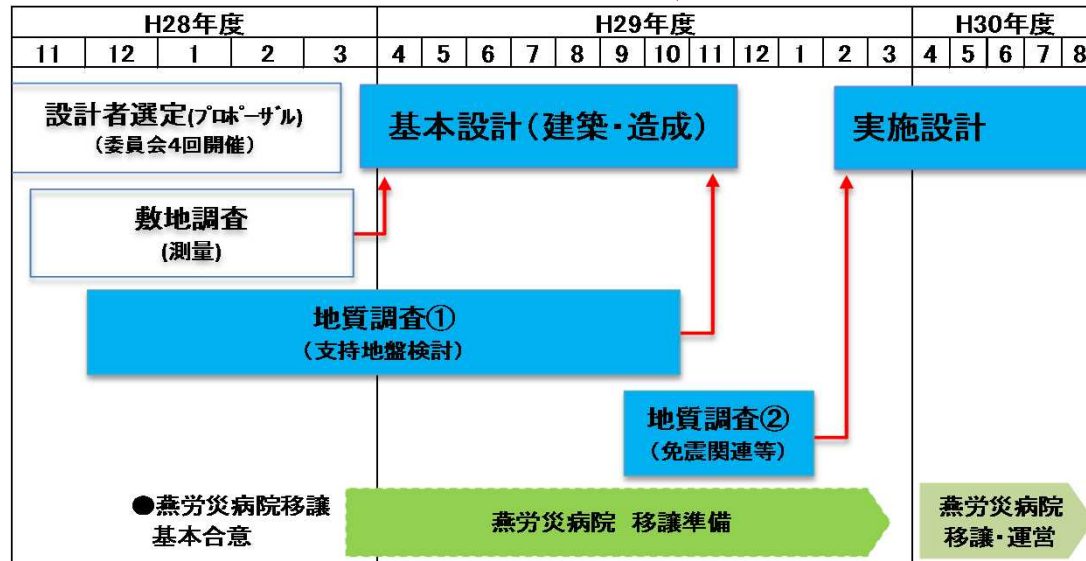
◎県央基幹病院の整備スケジュール



※ 農地転用など用地取得に必要な法的手続については、基本設計、実施設計等と並行して行う

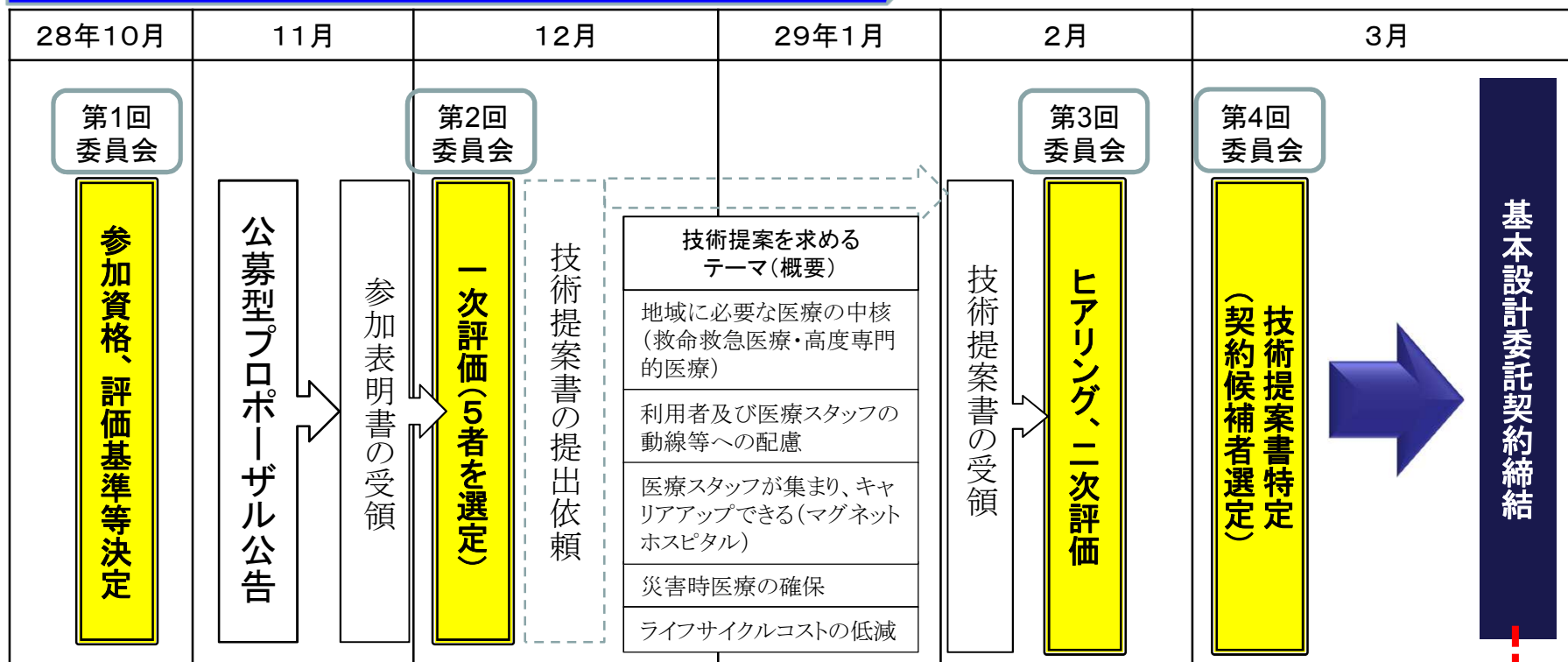
※ 上記スケジュールは、平成30年度までの用地取得完了が前提

◎現時点の想定



基本設計に向けた取組について①(設計業者の決定)

設計者選定までの経過(設計者選定委員会の開催)



県央基幹病院設計者選定委員会 委員

氏名	所属・職名	備考
遠藤 直人	新潟大学大学院医歯学総合研究科 機能再建医学講座 教授	
鈴木 幸雄	燕労災病院長	
神田 達夫	厚生連三条総合病院長	
渡辺 礼子	元魚沼基幹病院看護部長	
西村 伸也	新潟大学工学部建設学科 教授	建築関係
渡邊 誠介	長岡造形大学建築・環境デザイン学科 教授	建築関係
荒川 正昭	県福祉保健部参与	委員長

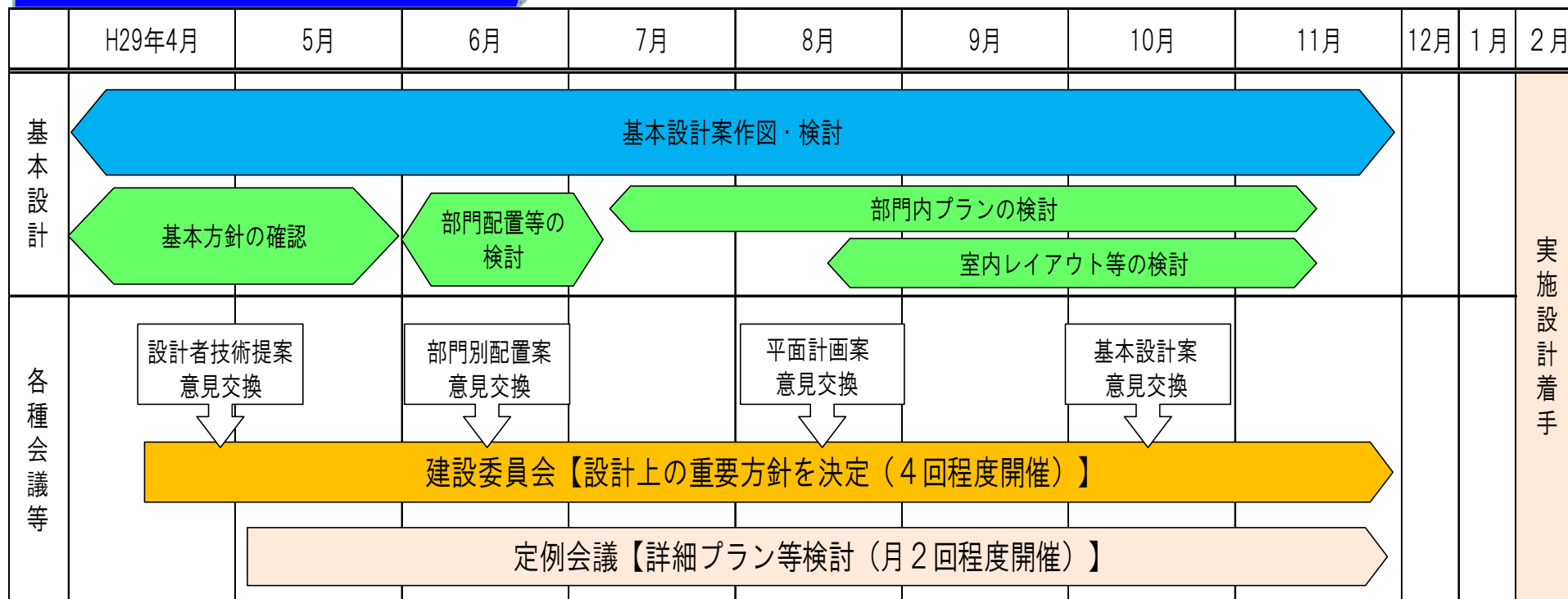
佐藤総合計画(東京都)・基設計(新潟市)設計共同体と、基本設計業務の委託契約を締結

【選定のポイント】

- 病院の設計における豊富な経験と実績
- 患者・スタッフの動線分離や外部からのアプローチ
- 今後の医療動向・環境変化にフレキシブルに対応 等

基本設計に向けた取組について②(基本設計の進め方)

基本設計スケジュール(予定)



県央基幹病院建設委員会 委員

氏名	所属・職名
遠藤 裕	新潟大学大学院医歯学総合研究科 救命医学分野 教授
遠藤 直人	新潟大学大学院医歯学総合研究科 機能再建医学講座 教授
鈴木 幸雄	燕労災病院長
二瓶 幸栄	燕労災病院外科部長
渋谷 紀美子	燕労災病院看護部長
渡辺 健一郎	燕労災病院事務局長
神田 達夫	厚生連三条総合病院長
岩 渕 洋一	厚生連三条総合病院副院長
土田 八重子	厚生連三条総合病院看護部長
若 杉 克彦	厚生連三条総合病院事務長

設計の進め方(概要)

- ✓ 詳細プラン等については、定例会議にて検討
※定例会議の構成員: 県、設計業者、再編対象病院

- ✓ 設計上の重要方針は、建設委員会に協議し決定

建設用地の取得及び建設に向けた取組について

敷地位置・形状の公表

○県央基幹病院の建設地を含む一帯の土地では、地権者による開発が計画されており、県では当該地権者など関係者との調整等を踏まえ、平成29年4月24日に病院の敷地位置・形状をホームページで公表した

農振除外手続について

○病院建設地及び周辺区域一帯の現状は農振農用地であり、開発の申出を受けた三条市において現在、農振除外手続が進められており、今月(6月)中に完了する見込み(※異議申立があった場合、変更の可能性あり)

敷地位置・形状図



燕労災病院の移譲について

移譲に係る調整状況

○平成28年12月26日に燕労災病院の運営主体である独立行政法人労働者健康安全機構と「燕労災病院の移譲にかかる基本合意」を締結した。

[基本合意の概要]

- 移譲の時期は、平成30年4月を目途とする。
- 移譲後の病院への再就職を希望する職員は、原則採用とする。
- 移譲後においても患者が継続して診療を継続することができるように配慮する など

○平成29年2月県議会において、設置条例の改正及び指定管理者の指定について議決を得た。
(議決日:平成29年3月23日)

- 新潟県基幹病院事業の設置等に関する条例等の改正
燕労災病院を県設置の病院とし、移譲後の名称を「新潟県立燕労災病院」とする。
- 指定管理者の指定
移譲後の病院の指定管理者として「一般財団法人新潟県地域医療推進機構」を指定。

○今後、平成30年4月の移譲に向けて、労働者健康安全機構と調整を進めるとともに、新潟県地域医療推進機構と連携しながら移譲準備を進める。

○なお、移譲後は、燕労災病院の医療機能を引き継ぐことを基本として地域医療水準の維持を図るとともに、県央基幹病院の円滑な移行に向けた体制づくりに努める。